

もみじ福祉会 ニュース



2006年8月 第44号

発行/社会福祉法人

もみじ福祉会



第一もみじ作業所(知的) 第二もみじ作業所(身障)
グループホーム つばさ/たんぽぽ/夢トピア
身体障害者福祉ホーム 夢トピア
もみじヘルパーステーション 夢トピア
障害者生活支援センター めーぷる

〒730-0823 広島市中区吉島西2-1-24
TEL082-243-0331 FAX082-243-0497
HP:fukushi-momiji.or.jp

もみじ福祉会の目指すもの(骨子)

私たちは、障害者も含めた地域で生活するすべての人たちが、文化的で平和な環境の下、自らの心と身体、そして人生の主人公として暮らせるための総合的な権利保障を目指し、以下の事に取り組めます。

1. 仲間(利用者)の生きる力の充実と生活の質の向上を目指します。
2. 地域の生活と福祉の向上への貢献を目指します。
3. 事業の民主的な運営と地域の諸団体との協力・共同を大切にします。
4. これらの実践の要となる、職員の、障害や発達保障、福祉や障害者運動についての専門性の向上につとめます。

スポーツで気分爽快 汗キラリ★

自治会ひまわり会主催 スポーツの取り組み



▲コースを狙って定めて

みんな本当に良い表情をしていて「こんなに倒れたよ」と声を掛け合っている姿がとても印象的でした。

頑張っていました！

ペットボトルボウリングはその名の通り、ペットボトルをボウリングのピンに見立てて、倒した本数を競い合うゲームです。もみじではすっかりおなじみの競技なので、みんな楽しそうに、そして真剣に頑張っていました！

ペットボトルボウリング



▲「ピン」を直すのも大事な役割

今回よかったのは、いつも体力が弱いため休憩する仲間やみんなです。苦しい仲間も、全員一回ずつでもボールを転がして楽しそうにペットボトルを倒せた事です。四月から入った仲間も賞状をもらい、嬉しそうでした。

ゴロ野球
一番人気のゴロ野球。普通の野球と違うのは、ボールは転がし、座って打ち、這って塁を進む点です。クラブ活動でもやっているだけあり、みんな燃える闘魂！自分に打順が回ってくると、緊張しながらもボールにくらいつき、ピ



▲ピッチャーの投球に熱い視線



▲「ピュン」と飛ばすぞ！

自分足は痛めていたので、ゲームに参加出来なくて残念。でも、全体進行と応援団をやったよ。

仕事に汗する毎日
今日はスポーツで汗をかく
七月六日午後、作業所で、吉島体育館で、歓声が上がりまし



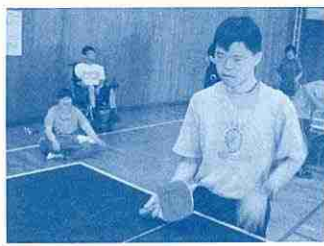
▲やったあ！入った

スロービー

スロービーはお手玉みたいな玉を投げ、ボードにある九個の穴めがけて投げ、のせたり入れたりして、得点を競うゲームです。

準備もたくさんあって大変だったけれど、その分みんなで助け合い、さらに素敵な汗がかけられるかも！爽快！！

今回初めて取り組んだスポーツです。みんなが楽しめるようにとルールもわかりやすいよう変えました。投げる力に随分差があるので、投げる位置を四つのクラスに分けてスタート。今回新兵器も開発され、手で投げるのが難しい仲間も一緒に楽しむことができました。



▲目指すはメダル

卓球は九人の仲間達で行いました。普通の卓球が難しい仲間と対戦する時には、転がし卓球でトライ。「ガンバレ！」の声援にも熱が入ります。



▲1回戦...力が入ります

卓球

仲間の仲間は卓球が上手な仲間もいました。見えにくくて打つのが難しい仲間にはもっと分かりやすい玉があればいいなと思いました。

おめでとう！坂田 浩さん



坂田さんはリサイクルグループの取り組みの一つとして絵を描きました。とても素晴らしい作品で職員一同感動しつつ、外で乾かしていたその時、突然の雨がその作品をおそったのです。やばいやばい！焦ったのですが、そこには自然と見事に調和した坂田さんの作品が広がっていました。「あじさい」と名付けられたその作品は、全国の茶の間で、職場で、(あるいはトイレで...)見る人の心をいやしてくれたいとしよう。



入賞作品「あじさい」自然との調和

第13回
もみじ
作業所
まつり

8月26日(土) 15:00~

おいしい
出店

名物
激安バザー

神楽上演



お仕事紹介シリーズ Part 3

「二〇〇〇年二月から始めたアルミ缶つぶしとウエスマシン」の紹介です。

アルミ缶つぶしとウエスマシン



雨にもまけず 風にもまけず

カランカラン ガラガラ ゴイン 話す声もかき消される音。夏は汗だく、冬は冷たい風。それでも、朝の会を終えると今日も「アルミかんつぶす！」とさっそく外の仕事場へと急ぎます。

最近では、アルミ缶の種類も増え、キャップ式の缶に薄いビニールラベルが巻いてあるものも。一個ずつ手作業ではがす必要があり大変な仕事です。



こんにちは!!

いつもの所にいつもの回収。それぞれに担当が決まっております。全員回収にも出掛けていきます。

みんなが帰った後、毎週定期的に夕方回収に行く所もあります。車の中では一日の疲れからか、ついウトウト。でも車から降りてアルミ缶を見ると動きはキビキビするのはさすがです。



チョコチョコキ デューン ウエスマシン? 登場

綿の古着をハサミで解体し、マジックで線を引きハサミで切つて油や汚れをとる雑巾にする。単純な仕事のように、これが仲間を見ていると凄いなあと感じます。

ハサミの使い方や使わない方の手の動き、手指の力だけでなく布の材質や大きさに応じた力加減や切り方、コツもあります。それをボタンもとって、小さなタグも切つて、楽しく一生懸命取り組む仲間たちです。



古着の中にはかわいい子供服も沢山あります。かわいいアツプリケ部分は切り抜いて時に仲間の宝物箱に。いつかそれも活用して道具入れをつくりたいねと話しています。

ハサミ箱の中には色々なサイズ・種類のハサミが入っています。その中から昨年電動ハサミが登場しました。そして、ある方が仲間の様子を見て作って下さった自働具「ウエスマシン」も登場!

これによって、職員がいつも手を添えてやっていた仲間が少しの援助だけで、自分で「できたっ!!」を実感できるようになりました。

しかし、まだまだ「こんな自働具があったらなあ」と思う物があります。これからの課題の一つです。(どなたか協力して下さいませんか?)

フレフレ MOMIJI 応援団 パソコンクラブのお手伝い

フォード・ジャパン・リミテッド 高島 純さん

私が勤めるフォードは世界二百カ国で車を販売しています。その各地域に社会貢献するため、就業時間内に一定時間のボランティア活動を行うことが認められています。その時間を使って、世界に恵まれない子供たち

私は六年前より年七回程度パソコンクラブのお手伝いで、作業所にお邪魔しています。クラブのみんなで最初に立てる年間計画に従って、年賀状・カレンダー・名刺等をパソコンで作成したり、一泊旅行の思い出や他のクラブの紹介のホームページを作ったりしています。

私はソフトや素材を用意したり、同じ会社の人たちと当日の仲間のパソコン入力の補助をしたりしています。時には脱線して違うことをしていたり、なかなかコミュニケーションがはかれず、いいものが出来ない時もあります。

でも、がんばって、「できたよー」と喜んでもらうとほっとします。今年は新しい人をどしどし連れて行って仲間の輪を広げようと思います。



研修報告



きょうされん 中国ブロック研究交流会

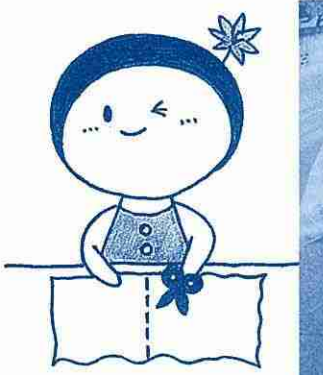
6月23・24日

「権利と願い」

研修会は障害者自立支援法の新事業体系や活用のかたの説明、応益負担が実施されてからの各地の動向の報告が主な内容でした。障害程度区分認定の問題、単価の低さなど問題山積み

低下させようとしているのでは? という意見もありました。これが本当ならとても恐ろしいことですが、あり得ることもかもしれないとも思いました。

しかし、応益負担が実施されてから作業所を辞める利用者が方々いたり、施設同士での競争が起こったりしている一方で、今まで手を結ぶことのなかった施設や団体同士が力を合わせて支援法に立ち向かうとしている動きが各地で起こっているようです。例えば何があるとも、障害のある人たちの権利と願いを守るのだ、というきょうされんの芯を感じた研修会でした。(中迫久美子)



えっ!!

リサイクルグループは、材料となるアルミ缶や綿の古着を、ただ集める事が出来るかでも、みんなの給料額が左右されます。

これまで、回収の協力を頂いた物だけでは足りず仕事が出来なくなりそうなる時、資源回収にまわったり、ウエスの材料となる古着も購入してきました。

特にアルミ缶は、広島市の資源ごみ持ち去り防止条例により、今年度から資源回収にまわる事が出来なくなりました。

**平和Tシャツ2が
全国販売開始!!**

「平和Tシャツ2」
¥2,000

summer collection もみじ福祉会

「同じものは一つもない」

「キーホルダー」
¥600

さをり織り
ストラップ
&
キーホルダー

◆◆新商品◆◆

「平和バック」
「ショッピングバッグ」
「通勤バッグ」に
しっかり耐えられる
キャンパス素材

「平和バック」
¥1,500

「ストラップ」
¥800

カジュアルな
ファッションにも
いい感じ♪

※価格は全て消費税込みです。
商品の詳しい情報は、
もみじ福祉会ホームページ、または、お電話でお問い合わせ下さい。

HP: fukushi-momiji.or.jp
TEL: 082-243-0331

The model Ueda Kenji

「わらびもち」始めました。

大好評につき
今年も販売いたします。
あついでに
冷たい
ぶるんとした
「わらびもち」はいかが?

小 二百円
大 三百円

協力して下さる方の中には、資源ゴミで出していたアルミ缶を朝早くから集めてまわって下さっていた方も何人かおられただけに、毎日の仕事材料確保が厳しい状況になっています。(それだけ仲間の仕事量が凄いのです。)

また、道路交通法の改正によって駐車禁止の取り締まりが強化され、中心街にある何件かの協力先へ回収・納品に行くのも大変になりました。中心街で駐車場を探し、仲間がアルミ缶やウエスを何袋も持ち、時には何往復も職員が仲間の手を取りながら歩いて行き来するのは身障の仲間達に限らず大変になりそうです。



大好きです。自分が作業所の中で頑張っていることがどう社会と繋がっているのか感じられる大切な仕事です。

それぞれにそうだった理由や目的は理解できませんが、決まる過程で、様々な障害を持つ仲間達の事や生活、家族と共にそれを守っている施設の事は抜け落ちてる事を感じ、やりきれない思いです。

悲しい別れからしばらくして、注文がたたくさんあった日の午後、部屋に戻ると机の上には古着の山が。「〇〇さんの分までがんばったんよ」

辞めた事を一番悲しんだ仲間がやったのでした。〇〇さんが、忙しい時昼休みを返上して作業していた事と同じように。

目の前の事に暗くなりそうなる時、仲間の方が気づけてくれます。他のメンバーも「〇〇さん何しようかねー?」「遊びに来ればええのにね」と。

社会は厳しいけれど、やっぱり仲間ってすごい!

(永井 郁江)

それでも前に!

広島市社会福祉協議会
広島市社会福祉施設
新人研修会

6月30日

「思いやりを大切に」

広島市内の老人ホームや児童養護、障害者施設など様々な施設から百名余りの新人職員が参加していました。

三つの講義とグループ討議が行われました。その中でセルフケア・カンパニーの近藤宜子さんの「接遇」について心を形に、広く考えると、みなさんにも関係があるコミュニケーションについて学んだことを書いていきたいと思っています。

行事日誌

人付き合いにおいて(第一印象で相手に与えるイメージ)はそれから後の人間関係に強く影響すると言われています。その第一印象を決めるのは何だと思えますか? 身だしなみ? 態度? それとも話し方ですか?

アメリカの心理学者アルバー・メラビアンが初対面で会ったときに受ける印象を決定付けるには三つの要素があり、その影響力を具体的な数値で表しました。メラビアンの法則、

①「表情・態度・身だしなみ」が五五%で半分以上を占めます。次に占める割合が多いのが、②「話し方・声のトーンなど」語調から伝わってくる雰囲気や三三%です。残りの七%が③「言葉そのもの、言葉遣い」です。これ

初対面で優しさ(イメージ)を伝えなければ思いやりは伝わりにくくなってしまいうすです。人付き合い、仕事においては接遇の、始めの一步について考える時間が持てました。

これから出会う人たちに受け入れてもらえるように思いやりを持って接していけたらと思います。

(岡田 敬子)

5月

- 3日 フラワーフェスティバル出店(〜5日)
- 10日 ミニミニバザール(地域販売デー)
- 11日 YMCAより見学来所
- 13日 新入職員研修
- 18日 ピクニック
- 20日 ナイスハートスポーツ広場 内部監査
- 22日 第30回評議員会・第67回理事会
- 25日 クラブ活動①
- 31日 きょうされん全国総会

6月

- 1日 デイキャンプ(瀬野川公園) きょうされん国会請願
- 5日 生活自立訓練開所式
- 6日 刑務官見学実習来所(〜7日)
- 7日 ミニミニバザール
- 8日 吉島小学校との交流会
- 12日 きょうちくとうより見学来所
- 13日 市立養護学校より見学来所
- 15日 クラブ活動② NPOファイトより見学来所
- 16日 司法修習生実習交流 あらくさ作業所より見学来所
- 19日 きょうちくとうより見学来所
- 21日 歯の衛生学習会・歯科検診(生協歯科ひろしまボランティア)
- 26日 市立養護生徒実習開始(〜30日)
- 27日 長崎県壱岐市民協より見学来所

7月

- 4日 第13回作業所祭り実行委員会①
- 5日 ミニミニバザール
- 6日 YMCAより実習開始
- 7日 「スポーツしよう」
- 8日 参観懇談会(印刷グループ)
- 11日 もみじ福祉会ガイドヘルパー養成講座(〜10日)
- 15日 参観懇談会(リサイクルグループ)
- 19日 もみじ福祉会後援会総会
- 20日 参観懇談会(クッキーグループ)
- 23日 参観懇談会(さをりグループ)
- 25日 学生無年金訴訟「みんなのつどい」(〜24日)
- 参観懇談会(ダンボールグループ)



シリーズ

障害者自立支援法

その1

四月 自立支援法
(一部) 始まる

『私たち(障害者)のことを私たち抜きに決めないでほしい』...ある障害者ケアの研修会で一講師が強調した言葉です。(あの講師は今でもその理念をお持ちでしょうか?)

昨年十月三十一日、まさに「私たち」の「頼むからやめてほしい」という悲痛な叫びを無視して障害者自立支援法は成立しました。

いよいよこの四月から一部実施され、(利用者の応益負担の徴収、報酬の日割り計算方式など)十月からは本格的に施行されます。

心配された通り、一部実施が始まって既に様々な影響が発生しています。このコーナーでは、今後シリーズとして、断続的にこの「障害者自立支援法」実施に係わる影響の実態や動向を見つ

め、お知らせするとともに、考えあう機会にしたいと思っています。

ー施設を退所しますー
ーヘルパーは断りますー
ー応益負担に耐えかねてー

原則、利用料の一割や食費・ホテルコストの自己負担が始まりました。最も恐れていたことは、障害者の方々の福祉事業の利用の中止や抑制でした。諸団体の緊急調査では、まさにその深刻な事態が進んでいます。

「お金が払えないので...」などと施設を退所、「お金の払える範囲だけ通所します」「一人だけ別室で弁当」「ヘルパーさんは断りました」などの利用抑制が現れています。

さらに、生きていくことの苦しさを親子心中や自殺という形で表れているのでは...等々心が増えるのでは... (続く)

しから親子心中や自殺という形で表れているのでは...等々心が増えるのでは... (続く)

輝け!!
New Face

よろしくお願ひします!

しもじ まさゆき
下地 雅之さん

5月からもみじ作業所の一員になりました。楽しい事が大好きな人間です。これからももみじの仲間の方々と仕事を通して、楽しい時間を一緒に作っていきたくて、よろしくお願いします。

まさき つとむ
正木 勉さん

4月26日から、Eコースの帰りの添乗員をさせていただいています。まだまだ未熟です。皆様の気持ちと通じ合えないところがありますが、一生懸命頑張りますのでどうかよろしくお願いします。

いでぐち あけみ
出口 明美さん

4月24日より、夢トピアにて仕事をさせていただきます。いたらない所ばかりの私ですが、諸先輩、仲間の皆さんに助けていただき、とても楽しく充実した日々をすごさせてくださっていることをとても嬉しく思っています。これからもどうぞよろしくお願いします。

第10回
もみじ福祉会
後援会総会
開催

七月十五日(土)午後、もみじ作業所にて約七十人の会員参加の下、後援会総会が開催されました。議案では、「ひとづくり、ゆめづくり、まちづくり」「福祉の発展に負けないパワーを」等のスローガンの継続、夢づくり応援団の再結成などについて承認。



記念講演は、三次市で唯一の知的障害者や精神障害者の通所授産施設・グループホームなどを創設してきた社会福祉法人あらくさの寺田朱美氏。「障害者福祉が変わった!」と題して、障害者自立支援法の経過や課題についてお話し頂きました。

罪深い「応益負担」

放置できない事態まで報道されています。

情けなく悔しいのは事業者も同じです。楽しく通っていた利用者との別れ、月初めには今までの自己負担金の請求事務。障害基礎年金で生きている利用者にとつてこの負担金の重さが推し測られるだけに、さらに退所者が増えるのでは...等々心が

また、手厚い支援をするほど利用者の負担額も増える...この「応益負担」は利用者や事業者の間に利害相反の関係をもち込み、対立関係においてしまう意味でさらに罪深いと言えます。

退所していった仲間・利用者はどう過ごしているか、自殺者の無念さはいかほどであったか、人として思いをはせつつこの法律の問題を考えていきたいと思っています。

(続く)

もみじの
ヤッホー!
新しいなかまわかばやし あけみ
若林 明美さん

仲間十一人と職員四人でクッキーとパンを作っています。私の仕事はクッキーの型をばししています。下にラップをおき生地をのべしています。とてもおいしいです。みなさん買ってください。よろしくね。私は十一月十四日ひっこしてきます。家は中區吉島です。バスで通っています。毎日おねえちゃんとはんを食べています。毎日けんかをします。私はむかし府中でパンをつくらしていました。広島県広島市でパンのとなりのパン屋さんです。ハートのチョコレートとハートのバナナをつくっていました。

いとう けんた
伊藤 健太さん

四月にもみじ作業所に入りました。実習期間を経て、五月末に「印刷販売グループ」に加わりました。主に文字入力・シールはり、企画などのお仕事をしています。職員・仲間の方はとても優しいし、明るい方ばかりなので、作業所に行くのが楽しみなくらい充実しています。まだまだ分からない事が多いのでよろしくお願いします。

あらい かずあき
荒巻 紀一さん

四月からもみじにはいりました。もみじではダンボール作業をしています。ダンボールの仕事は、いそがしいです。汗がいっぱいでした。はじめて給料をもらったときはうれしかったです。いつしうけんめいはたらいて東京の友達にあいにいきたいです。もみじ作業所は、みんな親切で楽しいです。よろしくお願いします。みんな仲よくがんばってください。

かしわ たけし
柏田 泰輔さん

広島養護学校を卒業したばかりの十八さいです。ぼくのもみじの好きな人は高瀬くん、北岡さん、人見さん、宮崎くん、栗栖くん、下地さん、井上さん、佐倉さんです。毎日通っているのはアストラムライン西原一本通、バスは吉島方面行き、本通、吉島一丁目です。ダンボールの仕事が楽しいです。土曜日が楽しいです。これからも、よろしくお願いします。

こやま ゆみ子
小屋谷真弓さん

はじめまして、広島市立養護学校を卒業してもみじ作業所に来ました。リサイクルグループでウエスのほさを頑張っています。テレビを見ることが好きです。最近ではドラマの「クロサギ」が好きでした。みんなとお友達になりたいと思います。よろしくお願いします。

後援会様
YMCA保育園様
優建様
的場幼稚園様
信東様
沖本 正人様
藤岡 享子様
中川 繁子様
(2006年3月~5月まで)

ご寄付
ありがとうございます
ございます。



後援会コーナー

2006年度、後援会費を納入頂いている、個人・団体の皆様
(2006年3月~5月まで、敬称略)

古城門 淳子	中 本 美也子
馬 壁 勲	荒 睦 久美子
稲河内 美智恵	藤 葉 祐 造
住 谷 京子	

編集後記

先日、母子家庭の仲間の母親が急逝されました。頼る親戚もなく天涯孤獨の身になった彼。涙の葬儀でした。辛いグループホームに入居していたので、当面の住居はあります。しかし立ちあがるのは「自立支援法」障害基礎年金では自己負担金がかかります。悲しみと悩みの二重の苦しみの中にいます。